

## 芸術の楽しみ

島根県立美術館長

副 島 三喜男

旧制中学に入学して間もなく、学友にすすめられ夏目漱石を読んだことから、私の文学とのかかわりが始まった。かかわりと云っても、それを契機に私が文学にのめり込んでしまったというわけではない。漱石全集のあの赤いえんじ色の表紙に憧れ、「坊ちゃん」から始まって、定番の「虞美人草」や「こころ」などを読んだにしかすぎなかった。

文学と同じように美術についても、それは軽い気持から始まった。フランス絵画の“印象派”という不思議な語感や、そのエキゾティズムに誘われ、安物の画集を買い集めてから美術への関心が深まっていった。だが考えてみると、私の祖父に西洋骨董の趣味があり、わが家の床の間にはオランダ製のランプや、西洋磁器の置物が飾ってあったり、西洋ガラスの食器などが日ごろ使われていたことを憶えている。それらの物をなんとなく眺めているうちに、美術品を視る“眼”が、いつの間にか私のなかに育っていたのかも知れない。

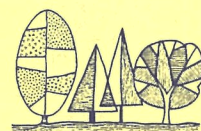
このように、私の文学と美術に対する親密は中学時代に始まった。ところが音楽については、もっと早く少年の日に、サンサーンスの「白鳥」を聞いて以来と云っていい。まだ若かった音楽好きの母に連れられ、その解説付きで聞かされたチェロのコンサートには、幼い私の胸のうちにも自然とわき上がるものがあった。それは、寄り添うような2羽の白鳥が、湖面を音もなく流れるように眼前に近づき、そして、優美でしなやかなその姿が次第に遠く小さく去っていく。このように「白鳥」の曲は、私に絵を見るような情景と感動とを与えたのである。

音楽にかぎらずすべての芸術は、時代や言葉を越え、私たちの心になにかを直接語りかけてくる。従って芸術に接する時には、知識よりもむしろ“感じる心”が必要である。頭を働かせるより、リラックスすることが大切とも云えよう。文学を読み、音楽を聞き、絵を見て、それぞれが語りかけてくるなにかを感じとることが、芸術を楽しむということなのである。

## しまねの図書館紹介 第4回

18ある町立図書館のうち、六日市、瑞穂、木次、かわもと、美都、西郷、大社の7つが、平成元年以降に新設、あるいは建物を新築したものです。西郷、大社は今年度オープンしたばかり、他の5つの図書館はいずれも多く町の民に受け入れられ、よく利用されています。今回紹介するのは、平成8年秋に悠邑ふるさと会館内にオープンしたかわもと図書館です。

### かわもと図書館



川本町は県中央部に位置し、中国一の大河、江の川に沿って開けた人口約4,800人、面積約130km<sup>2</sup>の町です。大田市から車で40分、江津市からJRで約1時間のところに町の中心部があります。ここにひときわ目立つ建物があります。かわもと図書館が併設されている悠邑ふるさと会館です。会館へ入ると、大ホールの脇を抜けて、図書館へたどりつきます。約460m<sup>2</sup>、蔵書約3万冊のスペースです。小中学生をはじめ、多くの利用者でにぎわう図書館です。

今回は、図書館担当職員の鈴川さんにかわもと図書館のPRをしてもらいました。

- ・近辺に高校や小学校があり、下校時間になるとたくさん子どもたちが立ち寄ります。学習や勉強のためだけでなく、ほっとできる場所としても利用されています。
- ・ミニ読書会を毎週金曜日に開催しています。子どもたちに絵本を読んだり紙芝居をしたりと、図書館で楽しんでもらっています。またお母さん方の情報交換の場としても活かされています。在宅保育の親子のなかには毎週欠かさず参加される方もあります。
- ・昨年、隣接する音戯館おとぎかんにスイミングプールが完成し、町内外から多くの利用があります。併せて図書館に足を運ぶ方も多く、一度にスポーツと読書を楽しめると好評です。(町外の図書館利用登録者は全体の約3割です。)

かわもと図書館の開館時間は10時～18時(土日は17時)。休館日は毎週火曜日、月末、祝祭日です。町外の方も自由に閲覧できます。一度利用してみたいはいかがでしょうか。

### (訂正) 著作権とコピーサービスについて Q&A

前号(第130号 平成11年9月号)でお知らせしました、「ゼンリンの住宅地図の複写」は、次のように訂正いたします。

Q. ゼンリンの住宅地図は?

A. 一人につき見開き2頁の半分(1頁相当分)を越えない範囲でコピーできます。

## 市町村読書普及研修会を開催します

市町村の図書館職員、子どもの読書にかかわる方を対象に、松江と浜田の2会場で研修会を開催します。本年度は、下関市で20年間にわたり、子どもの本専門店「こどもの広場」を主宰しておられる横山眞佐子さんを招いての講演と意見交換会を計画しています。ぜひ、ご参加下さい。

1. 研修テーマ 子どもの本を知る —スライドで見る絵本の100年—

2. 講師 横山眞佐子氏

3. 期日と会場 [浜田会場] 平成12年1月25日(火)

浜田教育センター3階講堂

[松江会場] 平成12年1月26日(水)

島根県職員会館2階多目的室

4. 日程 受付開始 9:50

開会 10:15

終了予定 15:30

お問い合わせは、当館普及係 ☎0852-22-5729まで

## けんりつとしょかん こどものつどい

日時: 12月12日(日)

13:30~15:00

場所: 島根県立図書館 集会室

対象: 幼児、小学校低学年

\*参加自由・無料です。

### プログラム

- ハンドベル演奏
- パネルシアター『クリスマスのサンタさん』
- ブラック紙芝居『さんねん峠』
- パネルシアター『ボールがとんできて』
- 人形劇『そりあそび』
- うた



# 行事予定

## 12月



1 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40	2 木	3 金	4 故書を 読む会(近世) 14:00~16:00
5 日	6 月 月曜休館日	7 火	8 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40
12 子どもの つどい 13:30~15:00	13 月 月曜休館日	14 成人読書会 13:00~15:00	15 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40
19 しまね 文学散歩 10:00~12:00	20 月 月曜休館日	21	16
26	27 月 月曜休館日	28 年	29 末
		30 休	31 館

館内展示：俳句に関する資料展

## 1月



## 1月 元旦

2 日 年	3 月 始 休	4 火 館	5 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40	6 木	7 金	8
9	10 成人の日 月曜休館日	11 成人読書会 13:00~15:00	12 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40	13 万葉集を 読む会 14:00~16:00	14 出雲国 風埜読書会 13:30~15:00	15 故書を 読む会(中世) 13:30~15:00
16 しまね 文学散歩 10:00~12:00	17 月曜 休館日	18	19 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40	20	21	22 子ども ぶたのみ会 10:00~11:30 故書を読む会 14:00~16:00
23 30	24 月曜休館日 月曜休館日 31	25	26 親子で 絵本を読む会 15:00~15:40	27	28	29

館内展示：年中行事に関する資料展

※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。

### ●休館日

毎週月曜日・国民の祝日  
毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)  
年末年始 12月28日~1月4日  
図書整理休館(年2回、それぞれ10日間)

### ●利用案内

#### ●開館時間 9時~18時

ただし、こども室は火曜日~土曜日は13時~18時  
(第2・第4土曜日・日曜日および小・中学校の春・夏・冬休み期間中は午前9時から開きます。)

#### ●貸出し

冊数...5冊以内  
期間...15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL0852-22-5725

発行日 平成11年11月20日

FAX0852-22-5728

ホームページアドレス: <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>